

未来の加工を創造する

超硬ソリッド球面カッター

CSQCS2-A/4-A

CSQCL2-A/4-A

超硬ソリッドリーマ

シャンクスルークーラント

CSGR-A

CSGR-DLC

<http://www.eiko-sha.co.jp/>

株式会社 栄工舎

2016年11月17日(木)~11月22日(火)
小間 NO.W1060

本社(東京営業所)：〒144-0052 東京都大田区蒲田3-16-12 TEL 03-3738-3970 FAX 03-3732-3665
大阪営業所：〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-6-12 新大阪駅前和光ビル801号 TEL 06-6838-3936 FAX 06-6838-3937

システム化とCPPS

近年、オープンな通信プロトコル（例えば、MTConnect）および標準的なミドルウェアの技術開発が進展しつつある。これらに対応するインターフェースを持つ工作機械では、設備稼働情報（稼働・非稼働情報、運動状態情報、負荷量情報、消費エネルギー情報、故障情報、予兆関連情報など）を、設備の稼働解析・管理、生産制御、生産管理、故障対応など生産運行が、製造分野ではCP

Cyber & Physicalの生産設備単位の連携の最適化のみならず、複数の生産設備によるラインなどの生産システムの振る舞いの予測精度が進展し、さまざまな意思決定の精

進む生産の最適化

東京理科大学理工学部
経営工学科
准教授 日比野 浩典



工作機械の情報通信技術（ICT）化・システム化の技術開発は長

工作機械は内部に保有する情報（稼働・非稼働情報、運動状態情報など）を外部連携インターフェースを通して、外部の制御機器、制御ソフトウェア、管理ソフトウェアなどと、連携を取る機能を持っている。しかしながら、その連携に際して、工作機械メーカーごとに固有のインターフェースを保有している場合が多く、これまで連携できる対象および情報が限られていた。

また設備稼働情報、特に負荷量情報（トルク・荷重・圧力など）および予兆情報（振動・異音など）を把握しながら、保守・部品交換が必要となる時期を統計的解析により推定可能となり、保守部品を先行手配し、必要な時にユーザー企業へ提供することが可能となる。これにより、ユーザー企業は生産停止を免れ、工作機械メーカーは保守部品の需要予測精度が高まり、保守部品の在庫圧縮が可能となる。

Takatori シングルロボットワイヤーソー

The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

3D切断 自由な形状
 0.3mmワイヤーでの切断
 少ない材料ロス
 少ない粉じん

ダイヤモンドワイヤー


JIMTOF
 東京ビッグサイト4ホール
 E-4033で出展

株式会社 **タカトリ**

〒634-8580 奈良県橿原市新堂町313-1
 TEL.0744-24-6608 FAX.0744-24-8352
 E-mail info@takatori-g.co.jp
 URL <http://www.takatori-g.co.jp>